

平成23年10月8日

岩沼市議会議長 沼田 健一 殿

(西部班派遣議員)

宍戸 幸次、佐藤 一郎、布田 一民

渡辺ふさ子、飯塚 悦男、加藤 政勝、梶谷 洋夫

議会報告会開催報告書

議会報告会を開催いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

記

- 1 日 時 平成23年10月8日(土) 午後1時から午後2時50分
- 2 派遣場所 西公民館集会室 参加人数18人(男16人、女2人)
- 3 報告内容

(1) 議会報告

- ① 総務常任委員会 (報告者) 佐藤 一郎
- ② 教育民生常任委員会 (報告者) 渡辺 ふさ子
- ③ 建設産経常任委員会 (報告者) 布田 一民

<主な質疑等>

	性別	年代	主な質疑等の内容
1	男	80代	(1) 自主防災組織について、その組織率はどうか。今回の震災で防災組織に対し一切の連絡も情報もない。このことに対し説明を求める。 (2) 自主防災組織の在り方に対しどのような考えを持っているか、各議員の見解を伺う。
	回答議員		主な回答等の内容
	佐藤 一郎		(1) 自主防災組織は市内で59あり、東部と西部はほぼ100%で中央部がやや少なくなっています。 震災後、自主防災の在り方の検討や不備な点を調査していて、今後役に立てようとしています。
	布田 一民		(2) 地域防災計画を見直すべきです。海岸部と内陸部との違いや、住民から水や食料等の要望が多く寄せられてきています。これらを考慮したものでなければなりません。
	渡辺ふさ子		(2) 情報がつながらない中でお互いに助け合うため大事な組織です。大震災直後は市との連携が取りにくくなり、なお更のこと組織の役割が重要です。組織率100%を目指すべきです。
	佐藤 一郎		(2) 自分の命は自分で守るため一時避難しました。その後、防災組織で水や食料確保のために行動しました。常に防災組織と連携を蜜にすべきと思います。
宍戸 幸次		(2) 全員が自主防災組織を立ち上げるべきです。情報の伝達がお粗末で、町内会や行政も反省点があったと思います。今回のアンケート	

	梶谷 洋夫		ート調査を基に見直しすれば向上すると思います。
	加藤 政勝		(2) 町内では自主防災組織は余り機能せず、反省点を洗い出し今後 に生かしたい。
	飯塚 悦男		(2) 町内での活動は見受けられず、自主的に自分たちで守る心構え を植えつけることが大切と思います。
			(2) 共助は自主防災の原点です。被災した所、しない所、それらと の連携をどうするのか検討していきたい。
2	性別	年代	主な質疑等の内容
	男	70代	(1) 防災課の任務は何か。 (2) 災害時において、町内会の位置付けはどうか。町内会イコ ール自主防災組織と思うがどうか。プライバシーに関することな ど課題が多い。運用のモデルを示すべきだ。 (3) 街頭消火器設置要綱が廃止になっているが、その経緯と理由は 何か。 (4) グリーンピア内道路舗装の仕様について発注通りか。また、プ ールの水や建物室内の温度管理がずさんなので改善を求める。
	回答議員		主な回答等の内容
	佐藤 一郎		(1) 防災組織のアドバイス、自主防災の支援、情報収集の核であり 伝達の中心的役割を果たしています。
	飯塚 悦男		(1) 防災課と消防署では育成事業として自主防災に携わっていま す。連携を深めるべきです。
	梶谷 洋夫		(2) 町内会は任意団体であるが、市では利用する場合がある。各組 織は何をしなければならないのか、その役割をしっかりとめなけ ればならない時期に来ていると思います。
	渡辺ふさ子		(2) 一般質問でも採り上げましたが、要援護の方々には区長や民生委 員が把握していて、有事の際は情報を出してもらうことができます 。常に連携をしっかりとしておくべきと思います。
	宍戸 幸次		(3) 6年前消防法の改正に伴うものか、調査します。
	布田 一民		(4) 道路舗装については設計と発注を見ないと何とも申し上げら れません。調査して対応したい。
梶谷 洋夫		(4) 内容については調査のうえお知らせします。管理については、 直ちに対応します。	
3	性別	年代	主な質疑等の内容
	男	70代	(1) 被災者に市街化調整区域でも家が建築できないものか市に提 言してはいかがか。名取市や岩沼市はどうか。
	回答議員		主な回答等の内容
	加藤 政勝		(1) 岩沼市については具体的な話は聞いていません。被災者が建築 用地を取得しやすいよう特区の申請を提言していますが、市では 集団移転を考えているようです。
飯塚 悦男		(1) 集落内は大丈夫ですし、農地を求めて家を建てられるはずで	

	宍戸 幸次 梶谷 洋夫		す。 (1) 被災者が非農家の場合、現行法令では無理だと思います。 (1) この件に関しては、確認してから報告します。
4	性別	年代	主な質疑等の内容
	男	70代	(1) 建物の一部損壊の被災者に対し、支援対応が極めて不十分ではないか。固定資産税等の減免措置はできないものか。
	回答議員		主な回答等の内容
	渡辺ふさ子 宍戸 幸次		(1) 議会でも度々住宅リフォーム助成制度適用を要求してきました。社会資本整備基金の運用や国の状況はどうかを見ながら引き続き求めていきます。 (1) 対応は大変難しいことだと思います。 今回の震災による措置として市民税、固定資産税、都市計画税、国民健康保険税など合計 15 億 7,500 万円を減免しています。財政調整基金で対応しました。
5	性別	年代	主な質疑等の内容
	男	60代	(1) 私の家は半壊であったが、各自治体で被災の判定に違いはあるのか。
	回答議員		主な回答等の内容
	梶谷 洋夫		(1) 議会でも質疑があり、公平に対処しているとの回答がありました。
6	性別	年代	主な質疑等の内容
	男	60代	(1) 道路舗装の修理基準は。水の浸透による被害拡大はないか。
	回答議員		主な回答等の内容
	布田 一民		(1) 災害査定を受け、工事発注も始まってきています。道路は凹凸があってはならないし、道路パトロールも実施されています。

(2) 意見交換

	性別	年代	意見・要望
1	男	70代	(1) 自主防災組織を地域自主防衛組織に改めたいかがか。 (2) 岩沼市復興のため、会派を越え一致協力し、行政を一步リードするような素晴らしい議会、そして議員であることを要望します。